



(第 1 面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 5 日	
豊 田 市 長 殿	
提出者 住 所 愛知県豊田市小田木町大水別8番地 氏 名 株式会社 安藤 代表取締役 安藤和央 電話番号 0565-82-2505	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 安藤
事業場の所在地	愛知県豊田市小田木町大水別8番地
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06:総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高:57612
③従業員数	42人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類 再生委託業者に委託→再生砕石として再資源化 廃プラ類 " →原料・燃料・建設材料として再資源化、埋立 混合 " →原料・燃料・建設材料として再資源化、埋立 建設汚泥 " →原料・燃料として再資源化 木くず " →原料・燃料・土壌改良材として再資源化 金属くず " →原料として再資源化 ガラス・陶器くず " →埋立 燃え殻 " →混練処理ののち埋立

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

処理計画統括責任者

— 工事課主任 (産業廃棄物管理責任者)

— 総務課 (処理計画作成)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度 (令和6年度) 実績】

産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	混合物
排 出 量	1480.130 t	2.805 t	15.305 t
産業廃棄物の種類	汚泥	木くず	金属くず
排 出 量	15.360 t	33.750 t	0.035 t
産業廃棄物の種類	ガラス・陶器くず	燃え殻	
排 出 量	0.012 t	0.300 t	

(これまでに実施した取組)
特になし。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	混合物
排 出 量	500 t	6 t	36 t
産業廃棄物の種類	汚泥	木くず	金属
排 出 量	33 t	22 t	2 t
産業廃棄物の種類	ガラス・陶器くず	燃え殻	
排 出 量	0.02 t	0.3 t	

(今後実施する予定の取組)
産業廃棄物の減量を目指し、工法の工夫・改善に努める。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
がれき類、廃プラスチック類、金属くず、木くず、ガラス・陶器くず
上記の内容について、分別を適切に行う。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
分別を適切に行う。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
①計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
①計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
①計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック	混合物	汚泥	木くず	金属	ガラス・陶器くず	燃え殻
全処理委託量	1480.130 t	2.805 t	15.305 t	15.360 t	33.750 t	0.035 t	0.012 t	0.300 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	54.940 t	0.365 t	8.000 t	13.460 t	0.000 t	0.035 t	0.012 t	0.300 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	1425.190 t	2.440 t	7.305 t	1.900 t	33.750 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量								
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量								

①現状

（これまでに実施した取組）
分別を適切に行う。

（第 5 画）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類

がれき類

廃プラスチック

混合物

汚泥

木くず

金属

ガラス・陶器くず

燃え殻

全処理委託量

500 t

6 t

36 t

33 t

22 t

2 t

0.02 t

0.3 t

優良認定処理業者への
処 理 委 託 量

75 t

0.3 t

再生利用業者への
処 理 委 託 量

425 t

6 t

36 t

33 t

22 t

2 t

0.02 t

認定熱回収業者への
処 理 委 託 量

認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処 理 委 託 量

（これまでに実施した取組）
分別を適切に行う。

※事務処理欄